

記者発表

記者発表資料

令和7年 5月23日

配 布 日

資料提供先：岡山県政記者クラブ

河川への油の流出について(第2報)**【5月23日(金)14:00時点】**

令和7年2月17日に河川への油の流出が確認された件について、確認後速やかに河川への流出を防止する応急対応を行ったところですが、次のとおり追加の措置を講じたのでお知らせします。

1. 発生日時

2月17日(月)13:45頃

2. 発生箇所

一級河川吉井川水系瓜生川(県管理区間：備前県民局管内)

岡山市東区瀬戸町南方150 付近

3. 通報者等

発生箇所付近の民間工場から13:45頃備前県民局建設部管理課へ通報があり、連絡を受けた同課職員が14:45頃から現場対応。

4. 河川の状況(事象)

- ・発生当時は、民間工場付近の排水管から下流へ約500メートルにわたって一部に油膜が見られたが、現在は排水管から河川への新たな流出は確認されていない。
- ・降雨後に微量の油膜が河川内で確認されることはあるが、オイルフェンス、吸着マット等により下流への流出を防止する措置を講じている。

5. 発生原因

発生箇所付近の民間工場内において、潤滑油が地中に漏洩する事故が発生しており、瓜生川の油膜の発生との因果関係については現在も調査中である。

6. 対応状況

- ・工場敷地内を流れる地下水が河川へ接続する排水管に流入することにより、油が流出したことから、流入箇所付近に矢板等を設置し地下水の流入を遮断するとともに、地下水の揚水を行うことにより、新たな流出を防止する措置を行っている。
- ・発生当初に流出した油が護岸等に付着している可能性があるため、オイルフェンス、吸着マット等を設置し、下流への流出防止措置を継続して行っている。
- ・発生箇所付近の民間工場及び備前県民局建設部管理課による定期的な巡視を行い、油膜の発生状況を確認している。

7. 取水への影響

取水停止等の情報は入っていない。

8. 今後の対応

矢板等の設置や地下水の揚水による河川への流出防止措置及びオイルフェンス、吸着マット等による下流への流出防止措置を継続するとともに、引き続き河川の状況を注視していく。

【問い合わせ先】

岡山三川水質汚濁防止連絡協議会 事務局

【国管理区間】国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5193(占用調整課直通)

総括保全対策官 末永 敦(すえなが あつし)

占用調整課長 大田 剛(おおた つよし)

【県管理区間】岡山県 土木部 河川課

電話 086-226-7478(水政班直通)

総括副参事(水政班長) 渡邊 裕貴(わたなべ ゆうき)

主事 難波 龍哉(なんば りゅうや)

地理院地図
GSI Maps

位置図

発生箇所

岡山市東区瀬戸町南方150付近



位置図（拡大図）

